

2015年 8月3日  
株式会社サンケイリビング新聞社

## あなたの親は大丈夫？ お盆で実家に帰省する今がチャンス！ セキュリティチェックシートで親を詐欺被害から守ろう！！

大阪府ではこの半年で還付金等詐欺などの被害件数が昨年比7倍

株式会社サンケイリビング新聞社(所在地:大阪市浪速区湊町、本社:東京 代表取締役社長 和田直樹)では、女性のための生活情報紙「リビング新聞」を発行しています。

高齢の親族と会う機会が増える帰省シーズンを前に、リビング新聞の大阪・兵庫版では、詐欺被害防止のための「あなたの親は大丈夫？セキュリティをチェックシート」を作成しました。WEBで配布中なので、ぜひご利用ください。

大阪府ではこの半年間で、還付金等詐欺などの被害が、件数で昨年同期比の約7倍に達しており、編集部員の家族も被害に遭ったのをきっかけにシートを制作しました。大阪府警察本部に取材し、経験から気づいたことも盛り込んでいます。WEBでは実際の詐欺手口を紹介、こちらも合わせてごらんください。

■チェックシートは下記のサイトの「STOP 詐欺キャンペーン」からダウンロードを。

該当ページ

↓↓

<http://mag.living.jp/c/az40aafyvi37eKai>

リビング大阪 Web (<http://mrs.living.jp/osaka>)

リビング兵庫 Web (<http://mrs.living.jp/hyogo>)



■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社サンケイリビング新聞社 コーポレートコミュニケーション室

TEL: 03-5216-9222

# セキュリティをチェック!

親の家の電話機には、留守番電話や迷惑電話防止機能が付いていますか?

「実家はいまだに黒電話で…」という人は要注意。黒電話は、電話口から魔の手を伸ばす詐欺などの犯罪に対して、あまりにも無防備です。できれば即、交換することをおすすめします。留守番電話や迷惑電話防止機能が付いている電話機の場合も、親が機能をきちんと使っているかをチェックしてあげて。

親の家の電話は、ナンバーディスプレイ契約をしていますか?

迷惑電話防止機能を使うには、ナンバーディスプレイ契約をしていることが前提です。「知らない人からの電話に出ない」ことを親に徹底させるためには、併せて、かかってくる頻度の高い電話番号を、あらかじめ電話機に登録しておきましょう。

地域の防犯メールなどに登録していますか?

地域で被害が出ている状況が事前に把握できれば、注意を促すこともできます。防犯メールは、登録すればエリア外でも受信できるので、あなた自身も一緒に登録して、常日頃から親子で話題にすると、なお効果的です。

親のキャッシュカードの振り込み限度額を知っていますか?

ATMからの振り込みは、現金の場合は1回10万円までの制限がありますが、キャッシュカードを使って預金口座から振り込む場合は、銀行や契約内容により、初期設定で一日100万円～1000万円などに設定されています。まずは契約内容と限度額を確認し、暮らしに差し障りのない額まで限度額を引き下げておくと、万一被害に遭った場合も最小限に食い止められます。

電話で「おいしい」話に来ることは絶対にないことを家族で話題にしていますか?

税金や年金を払い忘れているという督促の連絡ですら、基本的には書面です。ましてや医療費や税金を返してくれるという連絡を、電話で親切にしてくれることは絶対にありません。家族であらためて確認しておきましょう。

## 【親の家の電話周りに貼っておきましょう】

家族など、すぐに連絡が付く親しい人の電話番号や、最寄りの警察署、市役所などの電話番号を記入して、電話の周りに貼っておきましょう。



アカン、  
それ詐欺!



- 市役所・保険庁などから、お金がもらえる話が電話で来たら怪しい
- 「キャッシュカードを持ってATMに行って」と言われたら怪しい
- 知らない人からお金がもらえる、儲かる話が来たら怪しい
- 「風邪をひいた」など、声を変な息子や孫から「お金が要る」と言われたら怪しい
- 現金をレターパックや宅配便で送れと言われたら怪しい

怪しい電話はいったん切って身近な人に相談を

相談先

☎          さん	☎          さん
---------------	---------------

警察署 **110番** / 最寄りの警察署 ☎

市役所 ☎